SLC Group

2018年3月期　第2四半期業績概要

システム・ロケーション株式会社

Co-Creation　&　Strengthening Core Competence

2017年11月10日

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

□ ２０１８年３月期　第２四半期実績　①連結業績　Ｐ３
□ ２０１８年３月期　第２四半期実績　②財務状況等　Ｐ４
□ ２０１８年３月期　第２四半期実績　③連結業績計画比較　Ｐ５
□ ２０１８年３月期　見通し　Ｐ６
□ グループ会社　Ｐ７
□ これまでのビジネスモデル全体像（2017年3月期まで）　Ｐ８
□ これまでと今後の事業方向性　Ｐ９
□ 今後のビジネスモデル全体像（2017年3月期から）　P10
□ ビジネスモデル　①自動車金融工学　P11
□ ビジネスモデル　②ソリューション　P12
□ 今後の方針　P13

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

２０１８年３月期　第２四半期実績　①連結業績

（単位：百万円）

	前第2四半期（16年4月～16年9月）		当第2四半期（17年4月～17年9月）		前期対比	
	実績(A)	売上比	実績(B)	売上比	(B)-(A)	%
売上高	493	100.0%	426	100.0%	△66	86.4%
再販業務支援	120	24.4%	―	―	△120	―
システム業務支援	372	75.6%	426	100.0%	53	114.4%
売上原価	179	36.4%	84	19.9%	△94	47.2%
売上総利益	313	63.6%	341	80.1%	27	108.9%
販売費及び一般管理費	209	42.4%	192	45.1%	△17	91.8%
営業利益	104	21.1%	149	35.0%	44	143.1%
経常利益	113	23.0%	165	38.9%	52	146.1%
第2四半期純利益	74	15.1%	113	26.6%	38	152.2%

- □ システム業務支援　：前年比14.4%増　⇒ システム継続利用を期待できる顧客への拡販
- □ 売上原価　：前年比 52.8%減　⇒ 再販業務支援撤退による削減等
- □ 販管費　：前年比 8.2%減　⇒ コスト削減及び人材獲得費用減
- □ 営業利益／経常利益：前年比43.1%増/46.1%増　⇒ 持分法関係会社の収益増等

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

２０１８年３月期　第２四半期実績　②財務状況等

財務状況

（単位：百万円）

	2017年3月期		当第2四半期		増減
	実績(A)	構成比	実績(B)	構成比	(B)-(A)
流動資産	1,185	54.2%	1,267	59.0%	82
固定資産	1,002	45.8%	1,059	41.0%	57
流動負債	77	3.6%	115	27.2%	37
固定負債	263	12.0%	281	12.9%	17
純資産	1,846	84.4%	1,930	59.9%	83
総資産	2,187	100.0%	2,327	100.0%	139

□流動資産
- 現預金の増加　（69百万円）

□固定資産
- 投資有価証券の増加　（108百万円）
- 差入保証金の減少他　（41百万円）

□流動負債
- 未払法人税等の増加　（36百万円）

□固定負債
- 繰延税金負債の増加　（11百万円）

□純資産
- 利益剰余金の増加　（53百万円）

設備投資及びキャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

	2016年9月期	2017年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	23	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58	△59
現金及び現金同等物の期末残高	991	1,141
設備投資額	31	11
減価償却費	30	28

□営業活動によるｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ
- 減価償却費の計上　（28百万円）
- 税金等調整前当期純利益の計上　（165百万円）

□投資活動によるｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ
- 差入保証金返還による収入　（40百万円）
- ソフトウェア開発による支出　（12百万円）

□財務活動によるｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ
- 配当金の支払い　（59百万円）

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

２０１８年３月期　第２四半期実績　③連結業績計画比較

（単位：百万円）

	計画		実績		達成率
売上高		409		426	104.2%
売上原価	22.9%	93	34.3%	84	90.3%
売上総利益	77.0%	315	65.7%	341	108.2%
販管費	53.8%	220	44.1%	192	87.2%
営業利益	23.3%	95	21.6%	149	156.8%
経常利益	25.1%	102	23.7%	165	161.5%
第2四半期純利益	16.6%	68	23.7%	113	166.1%

□ 売上高

計画対比 4.2%増
→ 新規・既存顧客へのサービス注力

□ 売上原価

計画対比9.7%減
→ 新製品の未稼働等

□ 販売費及び一般管理費

計画対比 12.8%減
→ 人材確保関連費用の未消化

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

２０１８年３月期　見通し

（単位：百万円）

	2017年3月期（実績）						2018年3月期（計画）						増減		
	%	上期	%	下期	%	通期	%	上期実績	%	下期見込	%	通期	上期	下期	通期
売上高		493		471		964		426		423		850	△66	△47	△114
再販業務支援	24.4	120	13.4	63	33.9	183		—		—		—	△120	△63	△183
システム業務支援	75.6	372	86.6	408	66.1	781		426		423		850	54	15	68
売上原価	36.4	179	32.1	151	34.3	330	19.9	84	20.9	88	20.4	173	△94	△62	△157
再販業務支援	96.1	115	151.5	95	69.7	211		—		—		—	△115	△95	△211
システム業務支援	17.1	63	13.6	55	15.0	119	19.9	84	20.9	88	20.4	173	21	35	54
売上総利益		313		320		633		341		334		676	27	14	42
再販業務支援		4		△32		△27		—		—		—	△4	32	27
システム業務支援		308		352		661		341		334		676	33	△18	15
販売費及び一般管理費	42.4	209	45.9	216	44.1	425	45.1	192	48.2	204	46.7	396	△17	△12	△29
営業利益	21.1	104	22.0	103	21.6	207	35.0	149	30.9	130	32.9	280	44	27	72
経常利益	20.5	113	24.3	114	23.7	228	38.9	165	31.7	134	35.3	300	53	19	71
当期純利益	15.1	74	11.1	52	13.2	126	26.6	113	22.8	96	24.7	210	38	44	83
オークション台数		5,744		2,945		8，689		—		—		—	—	—	—

※売上高の左肩数値は売上構成比　※売上原価の左肩数値は原価率　※販売費及び一般管理費・営業利益・経常利益・当期純利益は対売上高比
※2018年3月期（計画）数値は2017年9月20日付けで業績予想の修正を行ったものです

□売上高　　約11.8%減　　⇒ 再販業務支援撤退による収入減
システム業務支援の収入増

□販管費　　約6.8%減　　⇒ 人材確保関連費用の未消化

□経常利益　　約31.6%増　　⇒ 配当収入、持分法収益

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

グループ会社

☆千車科技（北京）有限公司 Qian Che Technology Service Beijing Co.,Ltd.

設立：2013年6月　資本金：USD700,000（当社100%）　本社：中国北京市
代表者：執行董事総経理　前田　格　事業目的：中国自動車ﾌｧｲﾅﾝｽ事業者向け業務支援事業

☆CAR AUCTION Co., Ltd.

設立：2008年1月　資本金：KRW1,000,000,000（当社49.0%）　本社：韓国ソウル市
代表者：張　瑛洙　事業目的：韓国中古車ｵｰｸｼｮﾝ事業

☆株式会社エヴリス

設立：2009年8月　資本金：20,000千円（当社24.5%）　本社：東京都豊島区
代表者：田村　毅　事業目的：自動車ﾌｧｲﾅﾝｽ事業者向けｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ事業

☆日本福祉車両販売株式会社（Japan Wheelchair-accessible Vehicle Dealer Co.,Ltd）

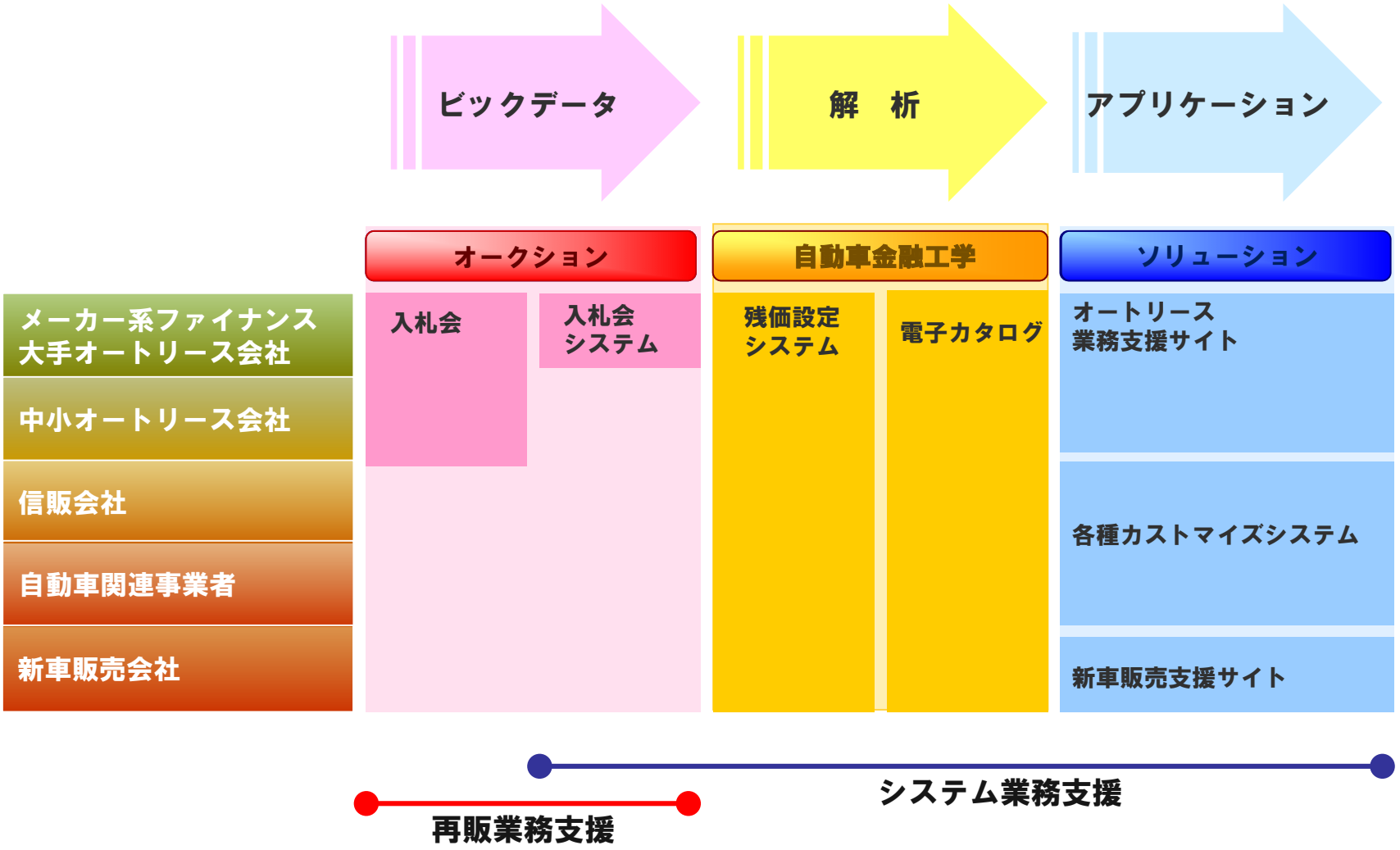
設立：2017年4月　資本金：10,000千円（当社37.5%）　本社：東京都港区
代表者：田村　毅　事業目的：福祉車両の在庫ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ構築並びに供給事業

☆ジェイ・コア 株式会社（J Core Co., Ltd.）

設立：2008年4月　資本金：100,000千円（当社100%）　本社：東京都目黒区
代表者：内村　裕一　事業目的：自動車ﾌｧｲﾅﾝｽ事業者向け業務支援事業
（現在事業は休眠中）

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

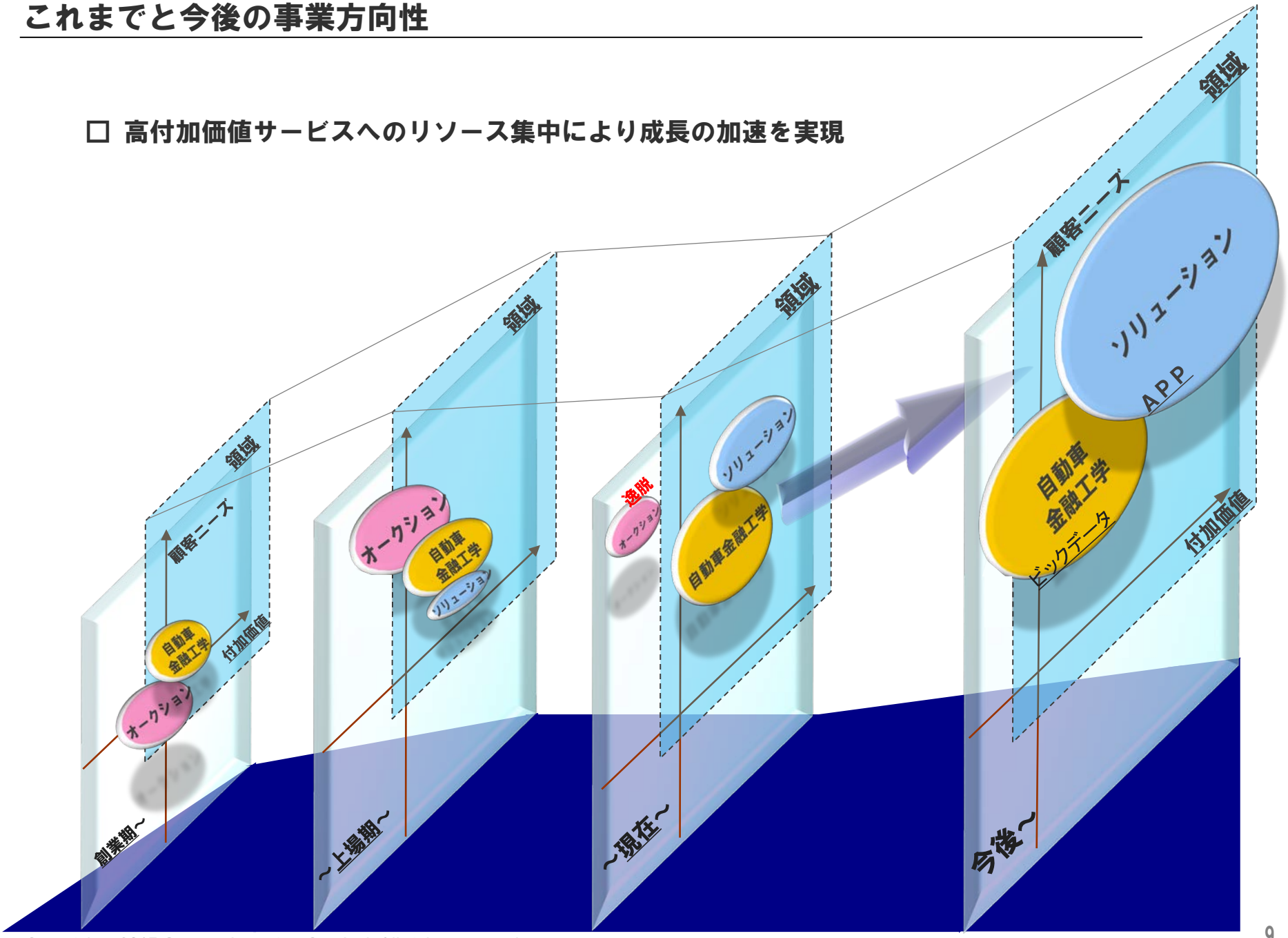
これまでのビジネスモデル全体像（2017年3月期まで）



Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

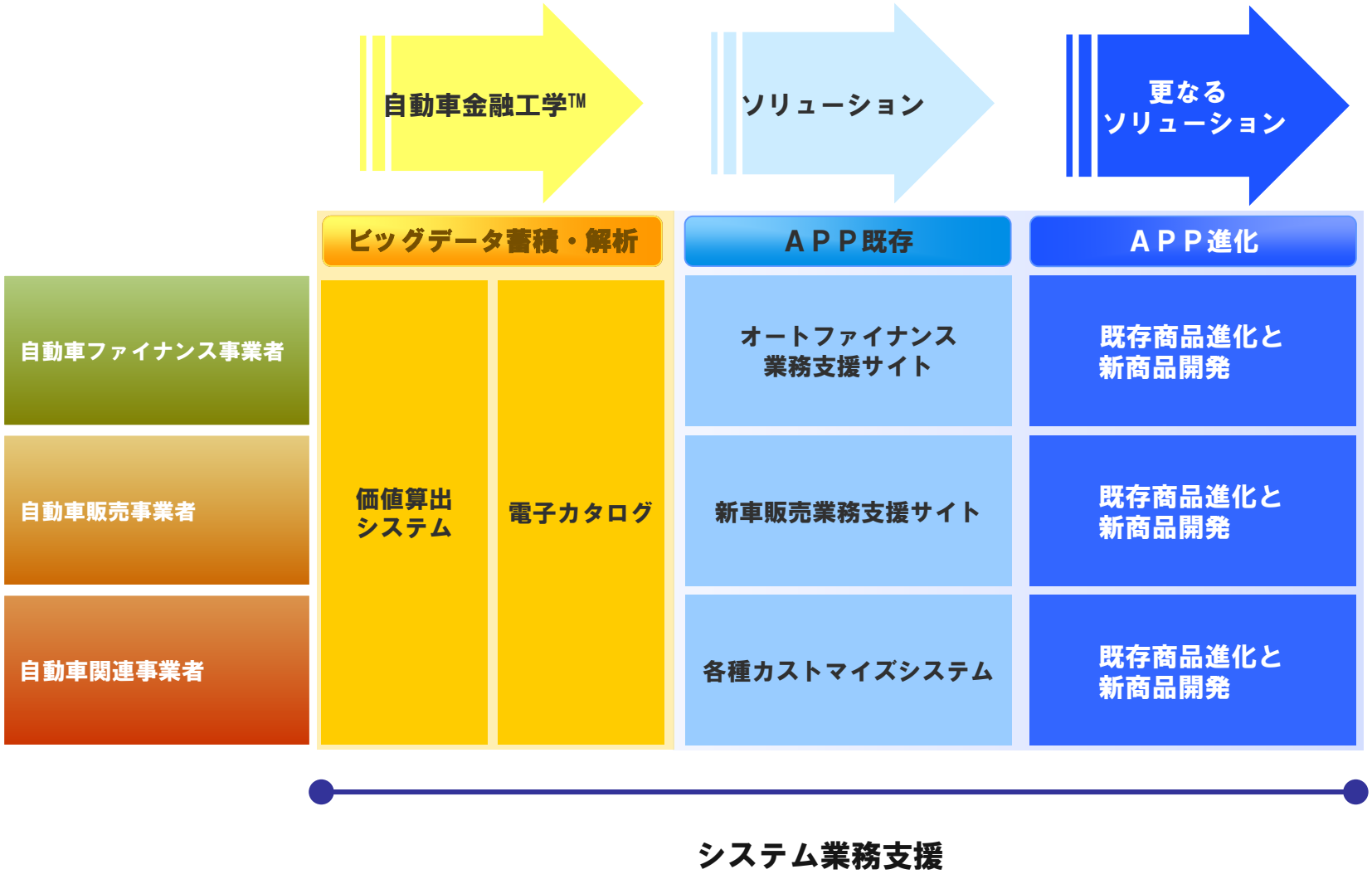
これまでと今後の事業方向性

□ 高付加価値サービスへのリソース集中により成長の加速を実現



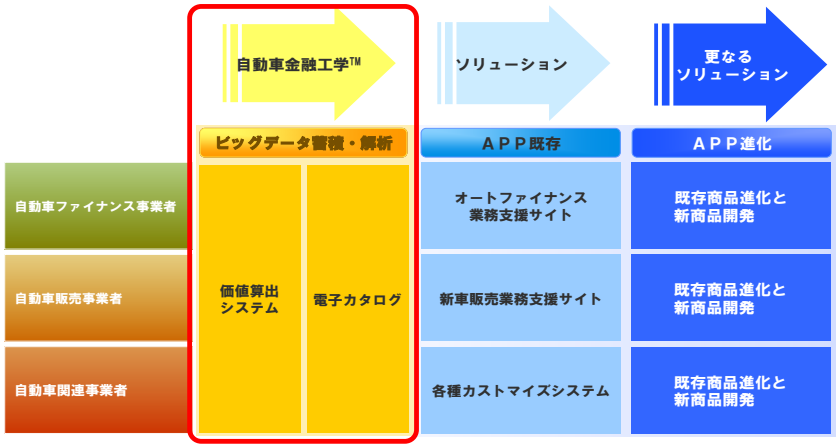
Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

今後のビジネスモデル全体像（2017年3月期から）



Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

ビジネスモデル　①自動車金融工学



「ビッグデータ」「統計解析」「価値算出」
自動車価値分析のエキスパート

- ■ RV/PV Doctorを活用したファイナンス商品の企画・開発支援
- ■ 車種DBを活用したプロダクトの企画・開発支援

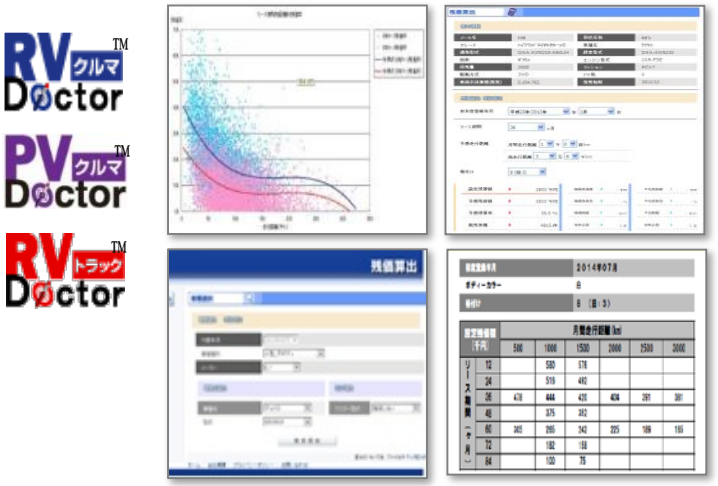
収益源

- □ 定期：レンタル料、クリック課金、コンサルティング料
- □ 一時：開発費、カストマイズ費

■ 電子カタログ

- ■ 国産輸入、約11万グレードを収録するカタログDB
- ■ オプションの相関関係を保持、組合せ不可なオプション構成の排他を実現。
- ■ 金融商品設計時に車種特定ツールとしても活用

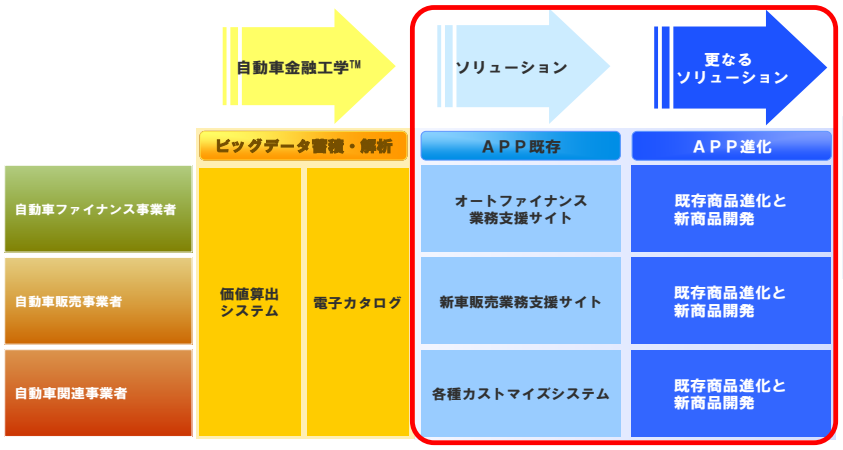
■ 残価設定システム／中古車価値算出システム



- ■ 膨大な車両取引データを解析。信頼度の高い価格予測
- ■ 将来価値／現在価値を算出
- ■ 将来価値はリースやローンの残価設定に活用
- ■ 現在価値は買取、下取り価格算出、資産評価に活用

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

ビジネスモデル　②ソリューション



「ＩＣＴ」「ノウハウ」「インテグレーション」を融合した高付加価値アプリケーション群

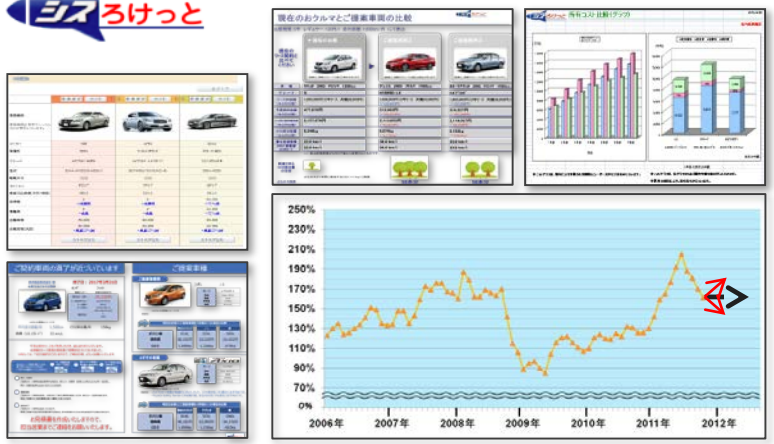
- ■ 当社ノウハウを融合したシステム企画・開発
- ■ 車種ＤＢ、ＲＶ Ｄｏｃｔｏｒ、ＰＶ Ｄｏｃｔｏｒを活用したシステムインテグレーション
- ■ 車種データ、相場データを活用した新システムの開発

収益源

- □ 定期：レンタル料、クリック課金
- □ 一時：開発費、カストマイズ費

■ オートファイナンス業務支援サイト

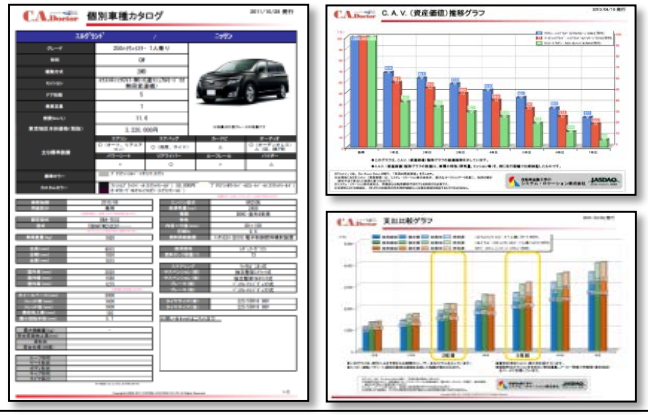
シスろけっと™



- ■ 有用な機能をパッケージ化し、ASPで提供
- ■ 車種DBによるカタログ出力
- ■ RV Doctorによる残価, PV Doctorによる現在価値 の算出
- ■ トラック版RV　Doctorによる残価算出
- ■ オートリース提案書作成システム　等

■ 新車販売支援サイト

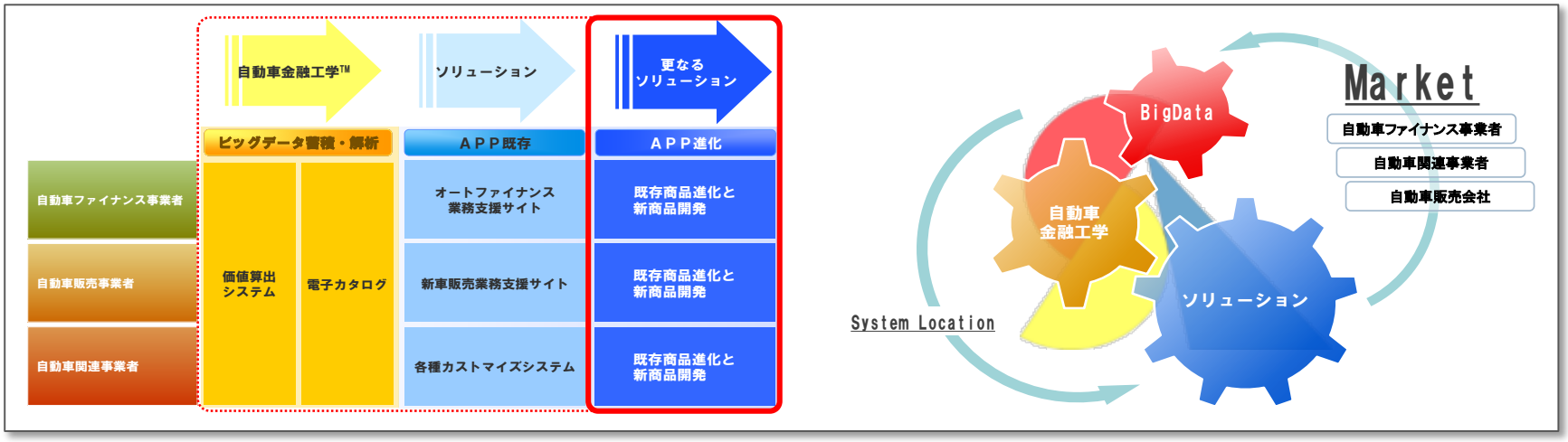
C.A.Doctor™



- ■ 新車販売会社向け販売支援システムです。
- ■ 車種DBによるカタログ比較一覧の出力
- ■ クルマの将来の下取り価値の比較
- ■ 燃費までも含めたクルマの保有コストの算出
- ■ 残価設定型ローンのシミュレーション

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

今後の方針



1 高付加価値サービスへのリソース集中：
- □ 開発期間短縮によるサービス最適化スピードの向上
- □ シスろけっと（オートリース会社向）の新機能追加による顧客数の増加と単価の向上
- □ ＣＡＤｏｃｔｏｒ（新車ディーラー向けＡＳＰ）の拡販加速

2 事業領域の拡大と開拓：
- □ 自動車ファイナンス業界から自動車流通全般へ拡大
- □ 自動車販売会社、自動車関連会社へ商品提供強化

3 ＩＣＴ対応力と営業力の強化
- □ 全社員のＩＣＴ資格取得推進
- □ 営業体制強化（人員と組織）

収益貢献の期待が薄いオークション事業を廃止し、今期よりリソーセスをシステム事業に集中します。
システム・サービス改良スピードの向上と営業強化により、事業ポテンシャルを拡大させます。これらの展開で伸長が加速され、更なる成長軌道にのるものと想定しております。

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

Copyright© 2017 System Location Co., Ltd. All right reserved.

SLC Group

本資料に関するお問い合わせ

システム・ロケーション株式会社
取締役　井坂 俊達

TEL　　：03(6452)2864
E−mail ：ir@slc. jp